

2021

12月

月次 39レター

毎月発行するお客さまへのお知らせレターです

第208号①【基準日 2021年11月30日】



🌸 社長メッセージ



今年も一年ありがとうございました！



ありがとう投信株式会社
代表取締役社長 長谷 俊介

皆さま、いつもありがとう投信をご愛顧いただきまして誠にありがとうございます。今年も師走に入り、残すところ1ヶ月を切りましたが、いかがお過ごしでしょうか？

足元では、新型コロナウイルスの新たな変異株オミクロンに世界各国が動揺しています。オミクロン株については詳細がよく分かっておらず評価できませんが、日本国内でも緊急事態宣言解除後、様々な制限が緩和されて経済活動や社会活動が正常化し始めていた矢先だけに今後の景気や日常生活への影響が気になるところです。来年にはコロナパンデミックが収束して普通の日常生活、社会・経済活動が戻ってくることを願うばかりです。

寒さも厳しくなってきましたので、皆さま体調管理に気を付けてくれればご自愛ください。

さて、先月のマーケットの動向ですが、世界株式市場は、原油や原材料価格の上昇、半導体などの供給制約に伴う需給逼迫による物価上昇、米国長期金利上昇、テーパリング開始、早期利上げ観測が継続する中、欧米の好決算企業を中心に株価高を牽引して最高値を更新してきましたが、月末に南アフリカで新たな変異株であるオミクロン株が発見されると一転して大きく下落して1ヶ月を終えました。日本株については、世界株に比べて先月に引き続き上値の重い展開が続いていましたが、オミクロン株の影響で月末にかけて大きく急落しました。

そのような中、皆さまのありがとうファンドの先月の騰落率は月間で0.9%の下落となりました。ご参考までに世界株は2.8%の下落でしたので、相対的に下落幅を抑えることが出来ました。一方、日本株TOPIX配当込みは3.6%の下落となり、世界株よりも大きく値下がりました。



今後のマーケットですが、短期的には新たな変異株であるオミクロン株の感染拡大状況に影響されることになると思われます。感染力や毒性が従来株と比較して強いのがポイントで、ウイルスの感染力が強くても毒性が弱まっていれば、比較的短期間でマーケットが落ち着いてくるのではないかと思います。

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

一方で、オミクロン株の感染拡大に伴いロックダウンなどの厳しい措置を取る国が多数出てくると景気回復、経済活動正常化が遅れることになり、世界経済成長率見通しもさらに引き下げられる可能性も出てくると思われます。

いずれにしましても、引き続き国・地域ごとの新型コロナウイルスからの経済活動回復による景気や個別企業の業績回復と今後の景気・業績見通しに注目が集まってくるとともに、資源や原材料、半導体など世界的なサプライチェーンの供給制約による需給逼迫によるインフレ高進懸念、米国長期金利上昇、米国のテーパリング終了時期、利上げ開始タイミングなど、各国政府・中央銀行による金融緩和・景気対策・財政出動の持続性と経済活動正常化後を見据えた出口戦略に左右される相場展開になると思われます。

世界の株式市場は引き続き上下にボラティリティの高い相場状況が続くと思われますので、様々な国・地域への国際分散投資と企業間の業績格差が拡大する中で、好業績企業への厳選投資が重要になってくると考えます。



不確実性がある状況の中でも資産運用を継続していくことが大切

新型コロナパンデミックは、過去に流行した感染症と同様にいずれ収束する時がくるとは思います、いつ収束するのかは現時点ではわかりません。来月なのか、半年後なのか、それとも1年後なのか、予測をしても当たるかどうかはわかりません。普段あまり意識することはありませんが、世の中に将来絶対確実なことはなくて、常に将来どうなるわからない不確実性がある状況の中で、私達は日々の生活を送っています。同様にマーケットでも予想外の出来事が頻繁に起こります。予想しても予想通りいかないことの方が多いでしょう。

目標に向かって長期で資産運用をしていく場合、日々のマーケットの変動から、大きな上昇相場や下落相場、バブルや大暴落まで様々なことを経験していくこととなります。今回のオミクロン株に対するマーケットの乱高下も長期の時間軸で捉えれば数ある出来事の一つでしかありません。

資産運用で成功するためには、短期的な相場変動に一喜一憂したり、相場を予測してタイミングを見計らって売買を繰り返したりするのではなく、不確実性がある前提でマーケットが上昇局面でも下落局面でも長期国際分散・厳選投資で資産運用を継続することによって分散投資効果でリスクを低減しながら、時間を味方につけて複利効果を享受していくことが大切であると考えます。

弊社はこれからも短期的な相場動向に一喜一憂せず、世界経済の成長及び企業利益の成長の恩恵を享受すべく長期国際分散・厳選投資でダウンサイドリスクを抑えながら優れた運用成果を目指して参ります。

最後になりますが、少し早いですが皆さまのご支援のおかげで今年も無事に一年を終えられそうです。誠にありがとうございました。今後もお客様の資産運用を一生懸命サポートしていただけるように優れた運用成果の提供と資産運用サービスに磨きをかけて参りますので、来年も引き続きありがとう投信をご愛顧いただきますよう何卒よろしくお願い申し上げます。



積立投資のススメ!

長期投資には、コツコツと分散しながら長期に渡って購入する「定期積立サービス」がおすすめです♪

「定期積立サービス」とは

…毎月決まった日にお客様が決めた金額を、自動で購入してお客様の資産をコツコツ積み立てていくやり方です。引落とし手数料も無料♪お忙しい方にもおすすめの投資方法です。



①『無理なく続けられる』

お手元にまとまった資金がなくても、毎月少しずつ積み立てることで大きな資産へとつながっていきます。貯金感覚で続けていながら、複利効果でリターンチャンスとなります。



②『リスクを分散』

定額での購入で基準価額が高い時に少なく、安い時に多く投資することができます(ドル・コスト平均法)。相場がいい時もよい時も投資を続けることで、平均買付単価を低く抑える方法です。

③『時間分散』

タイミングを分けることで、リスクを分散することができます。時間を味方につけることで、長期でじっくり投資を続けることができます。



**タイミングを見計らうのではなく、
時間を味方につけていきましょう!**

期間	平均取得単価	損益
1年	26,132円	+8.4%
3年	20,452円	+38.5%
5年	19,371円	+46.3%
10年	14,825円	+91.1%
初回(2004年10月)から	12,158円	+133.0%

投資信託をいつ買えばよいか?とのお客様の声が多いですが、投資信託は、タイミングではなく、時間での分散が効果的です。長期で常にタイミングを計ることはとても難しく、かなりの労力を必要とし、それでも確実にいいタイミングで買える保証はありません。

それよりも、ゆっくりと長い時間をかけて、コツコツ投資していくほうがはるかに続けやすく買付単価を平均化されることで、分散の効果が得られます。

<ご参考>毎月1万円積立した場合		
期間	投資額	評価額
1年	12万円	13万0104円
3年	36万円	49万8698円
5年	60万円	87万7553円
10年	120万円	229万3306円
初回(2004年10月)から	206万円	480万0576円

2021年11月30日現在(基準価額:28,332円)

※上記表は毎月同一金額を継続して積立した場合の平均取得単価となります。
※積立による購入は将来の収益を保証、基準価額下落時における損失を防止するものではありません。
※計算過程で出る端数の処理等、損益比率計算過程において簡略化した計算式を用いています。

年末年始の営業時間のお知らせ

年末年始の営業時間及び注文申込受付時間につきまして、下記の通りとなります。
尚、注文申込受付時間以降のお申込みにつきましては、翌営業日の受付扱いとなります。
また、「マイページ WEB システム」は、年末年始もご利用いただけます。

	営業日	営業時間	注文申込受付時間
年末	2021/12/30(木)	8:30~17:30	8:30~15:00
年始	2022/1/4(火)		

年内に受渡を完了する最終注文日についてのお知らせ

特定口座で年内の受渡完了を希望されるお客さまは、以下が最終注文日となります。
尚、注文の締切時間は 15 時となります。15 時を過ぎますと翌営業日以降の注文となりますのでご注意ください。

注文区分	受付日	約定日	受渡日
購入	12/27(月)	12/29(水)	12/30(木)
換金	12/23(木)	12/27(月)	12/30(木)

目論見書改訂のお知らせ

『ありがとうファンド』の有価証券届出書を 11 月 30 日付で関東財務局に提出したことに伴い、目論見書の記載内容を変更いたしました。目論見書の交付をご希望のお客さまには、マイページ上での交付、または郵送させていただきましたので、ご確認いただきますようお願いいたします。

尚、今後目論見書の交付が不要なお客さまは、弊社カスタマーサービス部までお問い合わせください。(※目論見書の重要な変更時にはすべてのお客さまにお送りいたします。)
また、ホームページ上にも目論見書を公開しております。
こちら(<https://www.39asset.co.jp/39fund/prospectus/>)からご覧ください。



毎月定期購入サービスのスケジュール

今後のスケジュールになります。各締切日に間に合わない場合、翌月の取扱いとなりますのでご了承ください。

	【新規で定期購入を申込】 【引落し口座変更】	【定期の引落とし金額を変更】 【定期引落としを中止】	【引落日】	【買付申込日】	【約定日】 (ファンドの購入日)
2021年 12月分	11月4日(木)	11月24日(水)	12月6日(月)	12月14日(火)	12月16日(木)
2022年 1月分	12月3日(金)	12月23日(木)	1月6日(木)	1月18日(火)	1月20日(木)
2022年 2月分	1月5日(水)	1月26日(水)	2月7日(月)	2月16日(水)	2月18日(金)
2022年 3月分	2月3日(木)	2月22日(火)	3月7日(月)	3月15日(火)	3月17日(木)

ありがとうファンド売買申込不可日のお知らせ

下記の売買申込不可日にお申込みされた場合、自動的に翌営業日以降の受付となりますのでご注意ください。

12月	24日(金)	クリスマス(振替)	ニューヨーク証券取引所休業日
1月	17日(月)	キング牧師誕生日	ニューヨーク証券取引所休業日
2月	21日(月)	ワシントン誕生日	ニューヨーク証券取引所休業日



ありがとうファンドのリスク及び手数料等について

リスク	当ファンドは、ファンドオブファンズであり、国内外の投資信託証券などの値動きのある証券に投資します。また、外貨建て投資信託証券に投資する場合には為替の変動もあります。なお、投資信託証券の組入証券の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、価額が下落し、損失を被ることがあります。したがって、ご投資家の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本が割り込むことがあります。ファンドに投資することに伴うリスクはおお客様のご負担となりますし、ファンドへの投資による損益も全てお客様に帰属します。また元本及び利息の保証はなく、預金保険の対象でもありません。
手数料	申込手数料・換金手数料・信託財産留保金はありません。
信託報酬	ファンド純資産総額に年 0.99%(税抜 0.9%) 以内の率を乗じて得た額とします。 [実質的信託報酬 信託財産の純資産総額に対し年 1.55%±0.2%(概算)] ※当ファンドは他のファンドを投資対象としており、投資対象ファンドにおける所定の信託報酬を含めてお客様が実質的に負担する信託報酬を算出しております。
その他費用	ファンドに組入れる有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料(消費税を含む)及び税金等の費用は信託財産から支払われます。また、その他、信託事務の処理に要する諸費用、監査費用、受託会社の立替えた立替金の利息等についても、信託財産の毎月末加重平均残高が 120 億円以上の場合には、諸経費のうち 100 万円(税抜き)までは信託財産から支払われます。※実費の額は、今後組み入れファンドの追加や変更があった場合、変動してくるものであるため事前に料率、上限額等を表示することができません。

※リスク・費用等の詳細につきましては、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。目論見書のご請求は、ありがとう投信株式会社 カスタマーサービス部まで。【〒101-0047 東京都千代田区神田 2-15-9 フリーコール 0800-888-3900】

【レポートで使用している指数の注記】 騰落率は、FACTSETよりデータを参照し、弊社にて計算しております。

TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。S&P500種指数(S&P500)に関する著作権、知的財産権、その他一切の権利はS&P Dow Jones Indices LLCに帰属します。MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI に帰属します。

■R&I ファンド大賞について

R&Iファンド大賞は、R&Iが信頼し得ると判断した過去のデータに基づく参考情報(ただし、その正確性及び完全性につきR&Iが保証するものではありません)の提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定されるその他業務(信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務)です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利はR&Iに帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。